

通生会生徒指導名簿 V4 へバージョンアップ

簡易入力の特長…すべてをキーボード入力 マウスは一切使わない

V3 は、地区番号の確認のため、マウスを1回使いユーザーホームを出しましたが、すべてのデータをキーボード入力にするという課題に挑戦してみました。

地区番号の場所へ来たら F9 を押して、リストの地区番号をキーボードで打てば、地区番号と地区参照にデータが入るようにしました。何がすごいかというと、一般リストボックスの番号は1から9までしか使えません。例えば10を打てば1になる。11を打てば1になる。20を打てば2になりますが、この課題をマクロの力で可能にしました。特許がとれる発明です。応用すればすべてのデータに飛べます。

下は、F9を押して「14」を打てば自動で地区番号に「14」が入り地区名参照に「港未来町」が入る画面です。

※地区番号に直接に番号を打ってもかまいませんが、この場合は地区名参照に地区は入りません。緑の地区参考で地区を参考にできるようにしました。

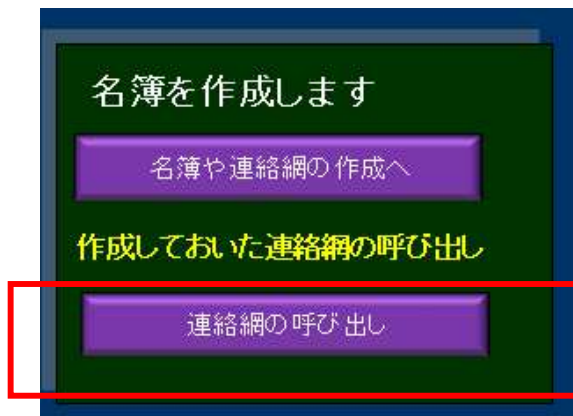
参照にする理由は

氏名	性別	通生会番号	通生会	
尾紀	女	1	札幌市北区	23-
郁夫	男	1	札幌市北区	56-
采	男	1	札幌市北区	23-
一馬	男	1	札幌市北区	451
子	男	1	札幌市北区	23-
信	女	1	札幌市北区	23-
し子	女	1	札幌市北区	41-
司	女	1	札幌市北区	69-
月子	男	1	札幌市北区	56-

=IF(ISBLANK(I3),"",VLOOKUP(I3,'1年調査'!\$A\$5:\$E\$39,3))

という計算式に常にこの計算式にしたいのに、札幌市北区というように数式が値に変化してしまうからです。これだとこのソフトは1回しか使えなくなるからです。

ついでにこれもスッキリさせました。1回連絡網を作成すれば連絡網の呼び出しで作った35地区の連絡網すべてが呼び出せますので、かなり重宝する機能だと思います。



番号の配列だけでなく、
名簿も同時に呼び出せます。

複製ボタンで新規ファイルも作れますが、便利な
機能だと思います。

連絡網の重複チェック機能の追加

同じ番号があると「重複あり」と警告してくれます

1 札幌市北区					重複あり	1		
番	学年	組	番号	氏名	性別	電話番号	保護者	兄弟
1	3	A	1	宮下 美紀(一樹)	女	23-4591	一樹	和子1-1
2	3	A	2	小山田 郁夫(井熊)	男	56-8741	井熊	
3	3	A	3	金子 保(直之)	男	23-4594	直之	
4	3	A	4	湯沢 一馬(佐久間)	男	4512-3645	佐久間	
5	3	A	5	川崎 昇(仁)	男	23-5897	仁	

以上が V3 よりもバージョンアップしました。